



※本資料は、Criteo が米国にて 5 月 6 日（現地時間）に発表した英文リリースの抄訳版です。

2014 年 5 月 8 日

Criteo、過去最高の業績を達成した 2014 年第 1 四半期の決算を発表

2014 年 5 月 6 日 米国ニューヨーク発 - デジタルパフォーマンス広告に特化したグローバルリーダーである Criteo（クリテオ、Nasdaq：CRTO、本社：フランス、CEO 兼共同創設者：ジャン-バティスト・リュデル、以下 Criteo）は本日、2014 年 3 月 31 日を末日とする 2014 年第 1 四半期の決算を発表しました。

業績ハイライト

- 2014 年第 1 四半期の売上高は 1 億 5,250 万ユーロと、前年同期の 9,490 万ユーロから 60.8%（為替変動の影響を除いた場合 68.4%¹）増加しました。
- 2014 年第 1 四半期のトラフィック獲得コスト（TAC）を除いた実質売上高は 6,270 万ユーロ（売上高の 41.1%）と、前年同期の 3,730 万ユーロ（売上高の 39.3%）から 68.2%（為替変動の影響を除いた場合 75.7%）増加しました。
- 2014 年第 1 四半期の純利益は 380 万ユーロと、前年同期の純利益 70 万ユーロから 310 万ユーロ増加しました。
- 2014 年第 1 四半期の調整 EBITDA は 1,450 万ユーロと、前年同期の 460 万ユーロから 218.3%（為替変動の影響を除いた場合 223.8%）増加しました。
- 2014 年第 1 四半期の営業活動によるキャッシュフローは 1,140 万ユーロと、前年同期の 460 万ユーロから 149.4%増加しました。
- 営業活動によるキャッシュフローから無形資産、不動産、工場および設備の買収費用、試算の処分純収入を控除した 2014 年第 1 四半期のフリーキャッシュフローは、770 万ユーロで、前年同期の 210 万ユーロから 560 万ユーロ増加しました。

エグゼクティブのコメント

Criteo の最高経営責任者（CEO）兼共同創設者であるジャン-バティスト・リュデルは「今期も引き続き、当初の予想を上回る記録的な業績を達成しました。モバイル分野の成長がさらに貢献したことと同時に、全ての市場を通じて顧客ベースを拡大することができたことを嬉しく思います」と述べています。

また、同最高財務責任者（CFO）のベノワ・フヤンは「Criteo は今期も利益を拡大させ、当社の財務モデルが強固でスケラブルであることを改めて実証しました。2014 年には今後のさらなる成長を見据え、投資を一層加速していく意向です」と述べています。

¹ 外国為替変動の影響を除き、2013 年の平均為替レートを使得って 2014 年の値を設定しなおすことにより算出。

ビジネスハイライト

- 既存のクライアントによる売上高は 2013 年第 1 四半期から大幅に増加しました。
- 実質売上高に占めるモバイルの割合が世界的に上昇し、2013 年 12 月の 10%から 2014 年 3 月には 15%に達しました。
- 2014 年第 1 四半期中、ミッド・マーケット・セグメントでの急速な拡大を含め、総顧客数は前年同期から 46%増加し、アカウント数は 5,567 に達しました。
- 2014 年第 1 四半期中、以下をはじめとする顧客と新たに契約を結びました。
 - 南・北・中央アメリカ : Crocs、Rent.com、Talbots
 - EMEA : IKEA、Walbusch、Visa
 - アジア太平洋地域 : NTT Docomo Travel
- 2014 年 4 月 7 日に(広告)ビッディング・テクノロジーを持つ AdQuantic 社を買収し、最先端の技術と優秀なエンジニアを加えることができました。
- 2014 年 2 月 19 日に最終契約を締結し、Web サイト来訪者を顧客にコンバートさせる上で有効な、パーソナライズされたリアルタイムのオプトイン・メール・マーケティング・ソリューションの有カプロバイダーである Tedemis 社を買収しました。

本リリースの全文は <http://ir.criteo.com/releasedetail.cfm?ReleaseID=845440> の英文資料をご参照ください。

###

Criteo (クリテオ) について

Criteo はデジタルパフォーマンス広告に特化したグローバルリーダーで、5,000 以上のクライアントと取引があります。フランスに本社を置く Criteo は、南北アメリカ、ヨーロッパ、アジアにオフィスを展開しており、800 名を超える従業員を擁し、40 以上の国と地域に広告を配信しています。詳細は <http://www.criteo.com> をご覧ください。CRITEO 株式会社はその日本法人です。詳細は <http://www.criteo.com/jp> をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先 :

CRITEO 株式会社 広報担当: PressAPAC@criteo.com